

歯学部教育理念・目標

【理念】

基本的教養と幅広い歯科口腔医学専門知識を修得し、今後の歯科口腔医学、歯科口腔医療を切り拓くとともに社会に信頼される歯科医師および研究者を養成する。

【教育目標】

長崎大学の理念等に基づき、責任感、社会性、倫理観、豊かな人間性、コミュニケーション能力、協調性、リサーチマインドを備え、先進的な歯科口腔医療に対応できる幅広い知識と基本的技能を身につけた人材を育成する。特に、離島等の地域歯科口腔医療について保健・医療・福祉の側面から総合的に考えることができる歯科医師、および高度の専門的知識と経験、課題探求能力を身につけた研究者・教育者の養成を積極的に推進することを目標とする。

さらに、A0 入試選抜者および履修希望者を対象とした「歯学研究コース」では、大学院進学を前提に、臨床歯科口腔医学、基礎歯科口腔医学、口腔生命科学を切り拓く将来の担い手を養成することによって、ひいては歯科口腔医学を発展させることを目標とする。

この教育目標を達成すべく、以下に挙げる3つのポリシーに基づいた学士課程教育を行います。

歯学部のディプロマ・ポリシー

【一般コース】

所定のカリキュラムによる教育プログラムに定められた単位を修得し、

- ・ 歯科口腔医学に関する基礎的知識を身につけている。
- ・ 歯科口腔医学に関する臨床的知識を身につけている。
- ・ 歯科口腔医療を行える基本的臨床能力を身につけている。
- ・ 歯科口腔疾患を全身疾患と関連付けて診断できる臨床能力を身につけている。
- ・ 歯科口腔医療の現場における問題発見・解決能力を身につけ、リサーチマインドを修得している。
- ・ 多様化する歯科口腔医療のニーズに即応し、先端的医療を実践するために、生涯にわたり自己主導型学修を継続できる。
- ・ 患者中心の歯科口腔医療を展開するための豊かな人間性と倫理観を身につけている。
- ・ 患者に信頼感と安心感を与えることができる高いコミュニケーション能力を身につけている。
- ・ 多職種との間で協調性を持ってチーム医療を実践できる。
- ・ 離島へき地をはじめとする地域・国際社会に貢献する強い意思を持って、歯科口腔医療を実践できる。

と認められた者に対し、学士（歯学）の学位を授与します。

【歯学研究コース】

一般コースに加え、以下が認められた者に対し、学士（歯学）の学位を授与する。

- ・ 未来の医療を切り拓くための先端的研究に興味を持ち、歯科口腔医学の発展に貢献できる能力を身につけている。

歯学部のカリキュラム・ポリシー

【一般コース】

- ・ 入門科目で歯科口腔医学の概論を学び、歯学生としての自覚を涵養します。
- ・ 専門基礎科目で歯科医師として必要な全身の医学および歯科口腔医学の基礎的知識と技能を学びます。
- ・ 専門科目で歯科医師として必要な歯科口腔医学に関する臨床的知識と基本的技能を学びます。
- ・ 発展的専門科目では、先進的な歯科口腔医療に対応できる幅広い知識と基本的技能を修得すべく診療参加型臨床実習を行います。さらにこの臨床実習を通じて歯科医師として豊かな人間性と倫理観，責任感，社会性，ならびにコミュニケーション能力を涵養します。
- ・ アクティブ・ラーニングを取り入れた科目により，問題発見・解決能力そしてリサーチマインドを養います。
- ・ 離島歯科医療・地域保健・福祉実習により，保健・医療・福祉の側面から総合的に実践する地域歯科医療と多職種連携によるチーム医療を学びます。
- ・ 英語に関連する科目により，英語よるコミュニケーション能力と国際社会に貢献できる意志を涵養します。

【歯学研究コース】

一般コースに以下を加える。

- ・ 基礎歯学研究の基礎知識・基本技能を学びます。
- ・ 臨床歯学研究の基礎知識・基本技能を学びます。
- ・ 研究者倫理を学びます。

授業の成績評価は、定期試験の結果やレポートや課題、ディスカッション、プレゼンテーションの成果、授業やゼミナールへ取り組む意欲・態度などの観点から行います。評価の結果、学修成果が一定の水準に達したと担当教員が認めた場合に単位が認定されます。

科目に関する別表

科目等 資質等	入門科目	専門基礎科目	専門科目	発展的専門科目	
主として養われる資質	基礎的知識・技能	細胞生物学プラクシス 細胞生物学入門Ⅰ・Ⅱ 歯科学のための物理科学 歯学展望 歯科学のための化学 歯科学のための生物科学	骨学及び同実習 解剖学及び同実習 発生学 組織学及び同実習 生理学・生理学実験 生化学・生化学実験 病理学総論及び同実習 微生物学・口腔微生物学 薬理学及び同実習 医学統計学	歯科法医学 衛生学及び同実習 内科学総論 外科学総論 内科学各論 外科学各論 隣接医学Ⅰ 隣接医学Ⅱ 隣接医学Ⅲ	基礎歯学輪講 臨床解剖学(統合科目) 臨床歯科器材・薬剤学(統合科目) 接着歯学(統合科目)
	専門的知識・技能	歯科東洋医学	歯科理工学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 口腔解剖学及び同実習 口腔組織学及び同実習 口腔生理学 口腔生化学 歯科理工学実験 口腔病理学及び同実習 口腔微生物学実習 歯科薬理学	予防歯科学及び同実習 歯科矯正学及び同実習 小児歯科学及び同実習 保存修復学 保存修復学実習 歯内治療学 歯内治療学実習 歯周病学 歯周病学実習 冠橋義歯学及び同実習 有床義歯補綴学及び同実習 口腔外科学Ⅰ及び同実習 口腔外科学Ⅱ及び同実習 歯科放射線学及び同実習 歯科麻酔学及び同実習	歯科医療管理学 統合医療学(統合科目) 摂食嚥下リハビリテーション学(統合科目) 口腔インプラント学(統合科目) 高齢者歯科学(統合科目) 障害者歯科学(統合科目) 離島歯科医学(統合科目) 社会歯科学(統合科目) 高次口腔医療学
	臨床能力		歯科医師のコンピテンシーⅡ 歯科医師のコンピテンシーⅢ		臨床開始前実習 臨床実習
	問題発見・解決能力・リサーチマインド		〔基礎歯学研究概論〕 〔基礎歯学研究〕 〔歯学研究〕 歯科医師のコンピテンシーⅣ 歯学研究入門	〔臨床歯学研究概論〕 〔歯学研究〕	齶蝕・歯周病学(統合科目) 顎口腔機能・解析学(統合科目) 口腔腫瘍学(統合科目) 口腔感染症及び免疫学(統合科目) 硬組織科学(統合科目) 成育歯学(統合科目) 臨床薬理学(統合科目) 臨床検査学(統合科目) 睡眠障害と疾患(統合科目)
	人間性・倫理観・責任感・社会性	学内・学外早期体験実習	歯科医師のコンピテンシーⅠ 歯科医師のコンピテンシーⅤ		離島歯科医療・地域保健・福祉実習 臨床実習 高学年次医歯薬共修
	コミュニケーション能力	コミュニティー教育・実習 Scientific and Practical English		実践臨床歯科英会話	医療面接(統合科目) 臨床実習 高学年次医歯薬共修

歯学部のアドミッション・ポリシー

【一般コース】

歯学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の修学に要する基礎学力を有している。
- ・ 専門科目の修学に要する思考力、判断力、表現力を有している。
- ・ 歯科口腔医学、歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持っている。
- ・ 主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力を有している。

【歯学研究コース】

一般コースに加え、以下の資質・素養を求めます。

- ・ 将来我が国の最先端歯科口腔医療，歯科口腔医学または歯科口腔医学教育を担うことを目指し，本学部卒業後，大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学するための，歯学研究コースを履修することを確約し，遂行する強い意思を持っている。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力, 判断力, 表現力 (思考力等)	歯科口腔医学, 歯科 口腔医療に対する強 い関心と明確な目的 意識ならびに使命感 (主体性等)	主体性を持って学ぶ 態度と多様な人々と 協働するコミュニケ ーション能力 (主体性等)	最先端歯科医療, 歯学 研究, 歯学教育を担う ことを目指し, 大学院 に進学する強い意思 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書	○			○	
		志願調書				○	
		面接			◎	◎	
総合型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎			
		歯学部ゼミナール	◎			◎	
		調査書	○				
		自己推薦書				○	
		面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎			
		小論文		○	○		
		調査書	○				
		推薦書				○	○
		志望理由書				○	○
		面接			◎	◎	◎
外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	◎			
		修了(修了見込)証明書 および成績証明書	○				
		個別学力検査	○	◎			
		面接			◎	◎	